

納別金料  
郵便



松巖山東園寺  
〒985-0026 宮城県塩竈市旭町4-1  
電話022-362-0777  
FAX022-364-4444

令和元年十一月発行

### 12月8日は成道会

12月8日は成道会。お釈迦様がお悟りを開いた日である。日本では信じられています。

お釈迦様はお名前をゴータマ・シツダルタと仰られ、釈迦族の王子としてこの世に生を享けた我々が呼ぶところの「釈迦牟尼仏」とは釈迦族の聖者というほどの意味です。ゴータマ王子は29歳で修行者となられ、35歳で悟りを開かれます。一般的には十二縁起を洞察することにより悟りの心境に達したと説かれています。

十二縁起とは十二因縁とも呼ばれ、生命が生まれる原因から老いて死を迎えるまでを「これがあるとき、かれがあり、これがないとき、かれがない。これが生ずるとき、かれが生じ、これが滅するとき、かれが滅する」と分析し虚心坦懐に十二縁起は無明から始まっています。すべての問題は無明、即ち愚かしさに起因するということです。私達も生きていけば様々な問題に遭遇します。ついつい我々は問題が生ずれば他人や不運のせいにしてこれの根本原因に向き合うことはありませんが、それでは同じ問題を繰り返し返すばかりです。この原因に大いなる勇気をもって取り組み自己解決を成就したのがお釈迦様の仏たる由縁です。

私達もお釈迦様のような立派なお悟りは無理であっても、自らの人生を静かに振り返り、問題があればそれを静かに見つめ直す勇氣を持ちたいものです。もうすぐ令和元



出山釈迦あるいは出山仏と呼ばれる画題です。禅宗では坐禅をして開悟したお姿よりも、悟りの後に、布教をする決心をされたお釈迦様のお姿を大切にします。出山仏はその象徴です。悟りという個人的な体験は布教伝道という修行により、さらに深まりその働きを強くするのです。この絵は明治時代の妙心寺派管長越溪守謙老師によって描かれたものです。(出山仏は苦行を捨てた菩薩の姿だという説もありますが、ここでは賛に基づき悟後の釈尊と理解しました。)

(賛)

端無くも破曉に明星を見る 高く奇哉と説くも猶未徹 下山旧きに依る上山の途 自ら笑う途を同じうしては轍を同じうせずと 三住法山越溪拜写

年も終わりますが、日々大切にお過ごしください。

さて私事ではありますが、この度、瑞巖寺法類寺院により瑞巖寺執事長に選任され、去る11月1日より同寺に奉職しております。東園寺の法務にも支障なきよう努力はしておりますが、何分、瑞巖寺は東園寺の本寺で、現在の同寺住職吉田道彦老師は修行道場の大先輩であり、東園寺先住精道和尚門下の法兄弟でもありますので、時には瑞巖寺の仕事を優先せねばならぬ事態も生じることが存じます。檀信徒各位には何卒ご寛恕賜りますようお願い申し上げます。

末筆となりますが檀信徒法縁各位のご安寧を心より祈念申し上げます。

令和元年11月

東園寺 住職 千坂成也 合掌

法要、イベントのご案内

令和二年・年忌法要

令和二年は次の年の方々が年忌法要に当たっています。年忌法要は大切なお勤めです。ご家族のみのお参りでも結構です。是非実施してください。

|       |        |         |
|-------|--------|---------|
| 一周忌   | 平成三十一年 | (二〇一九年) |
| 三回忌   | 令和元年   | (二〇一九年) |
| 七回忌   | 平成三十年  | (二〇一八年) |
| 十三回忌  | 平成二十六年 | (二〇一四年) |
| 十七回忌  | 平成二十年  | (二〇〇八年) |
| 二十三回忌 | 平成十六年  | (二〇〇四年) |
| 二十七回忌 | 平成十年   | (一九九八年) |
| 三十三回忌 | 昭和六十年  | (一九九四年) |
| 三十七回忌 | 昭和六十三年 | (一九八八年) |
| 五十回忌  | 昭和五十九年 | (一九八四年) |
|       | 昭和四十六年 | (一九七一年) |

☆てらヨガ開催!!参加者募集!!

本堂の落ち着いた空間でヨガは如何ですか!?

心身の健康と美容の為に是非ご参加ください!

※健康と美容の為の会です。宗教的な指導はありません。

檀家さん以外の方もご気軽にどうぞ!

12月22日(日) 午前11時より(正午終了)

指導 西崎英子先生 (ヨガ歴25年)

場所 東園寺・本堂

参加費500円 定員20名

●ヨガマットなど、特に持参の必要はありませんが、畳の上で実施しますので固さが気になるという方はヨガマットやバスタオルをご持参ください。

●開始1時間前までに食事をお済ませ下さい。

●男性も参加出来ます。

●お申し込みお問い合わせは東園寺までお願い致します。(8時~17時)

除夜の鐘を撞いて新年を迎えましょう!

本堂で読経の後に除夜の鐘を撞いて心穏やかな新年を迎えましょう!

除夜法要 12月31日午後11時30分 東園寺本堂

参加無料(除夜の鐘を撞く際にお志を賽銭箱にお供えください。)予約不要です。本堂でのお勤めに参加した方から除夜の鐘を撞くことが出来ます。無料の年越し蕎麦やおでん、甘酒のご奉仕もございます。

☆1月16日はお墓参りの日

1月16日はお墓参りの日で古来よりお盆と同じように冥界の扉が開く日であるとされ、昔は奉公人にも暇が出され、奉公人達は実家に帰り菩提寺にお参りするという習慣がありました。多くの町でこの文化が廃れたようですが、塩竈では近年までこの習慣が受け継がれてきています。東園寺では新年の手ぬぐいやカレンダーを準備して檀信徒各位のお参りをお待ちしております。

☆涅槃会チャリティーコンサート! まねだ聖子さん来山!

恒例の涅槃会コンサート!今回は松田聖子さんのものまねタレントとしてテレビなどで活躍されているまねだ聖子さんが来山します!なんとまねだ聖子さんは住職の従姉妹!楽しいステージになること間違いなし!

日時 令和2年2月15日(土)

午後4時法要 4時30頃開演

涅槃会法要(まねだ聖子ショー)

会費1000円 未就園児無料

(公費は全額インド・ブツダガヤ日

本寺に寄付されます。)チケット

は寺務所で事前にお求め下さい。



☆与田剛監督トークショーは1月中旬の開催予定です。

日程が決まり次第、東園寺ホームページ、facebook、ブログ、境内掲示板などお知らせ致します。是非ご参加ください。